

令和3年9月16日

古賀市議会
議長 結城 弘明 様

補正予算審査特別委員会
委員長 福崎 トビオ

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を、会議規則第110条の規定により報告します。

記

補正予算審査特別委員会に付託を受けておりました、第66号議案「令和3年度古賀市一般会計補正予算（第5号）について」から第72号議案「令和3年度古賀市下水道事業会計補正予算（第1号）について」までの7議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

8月31日に開かれた委員会では、副市長をはじめ関係部課長等の説明と、各委員からの資料請求に基づく資料を参考に審査。その経過につきましては、議長を除く議員全員での特別委員会であり、内容等を含め御承知のとおりでありますことから、詳細は省略し、概要のみの報告とさせていただきます。

第66号議案「令和3年度古賀市一般会計補正予算（第5号）について」では、新型コロナウイルス感染症対策としたサーマルカメラ等の購入、汚泥再生処理センターにおける再生可能エネルギー導入可能性調査委託、Webアンケートシステム使用料、職員手当について等の質疑を行いました。

サーマルカメラ等については、9か所12台、リーパスプラザこがなど不特定多数の人が使用する施設に設置。教室等の使用者が決まっている施設は対象外。

再生可能エネルギー導入可能性調査では、太陽光とあわせ小型風力発電、その他の再生可能エネルギーの導入可能性を検討。

Webアンケートシステムでは、紙媒体と併用することで回答者の偏りをなくすることは可能と考えているとのこと。

職員手当については、月100時間を超えた職員の中で重複者は3名。当初は月100時間を超える想定ではなかったが、ワクチン接種を実施していく中で業務量が増え、結果的に月100時間を超えた状況。職員の健康管理については産業医、保健師につなげながら行っており、職員団体からは、全面協力をしていくとの声を頂いていたとのこと。

討論では、月100時間を超える時間外勤務への反省点はあるが、現場の職員が使命感を持って対応したことについて高く評価、との討論があり、採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第67号議案「令和3年度古賀市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」では、純繰越金に係る各債権者の調査について等の質疑、第69号議案「令和3年度古賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について」では、純繰越金の減について等の質疑を行いました。

第67号議案「令和3年度古賀市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）について」から、第72号議案「令和3年度古賀市下水道事業会計補正予算（第1号）について」まではいずれも討論はなく、採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。